

北汲沢地区だより

ねむのき

第107号 発行日 2022年4月1日

発行 北汲沢連合町内会、北汲沢地区社会福祉協議会

～ コロナ禍でも地域の高齢者を支える ～

福祉活動委員会支援活動！

平成23年3月に一般社団法人としてスタートした北汲沢地域総合福祉活動委員会は、その後、平成25年5月に地域組織として県内でもめずらしい公益社団法人に認可されました。地域の高齢者を手助けする有償福祉運送による送迎事業は、国土交通省自動車局の自家用有償旅客運送の全国80事例として作成した中で、詳細事例の20団体に選定され注目を浴びている事業です。

■ コロナ禍での日常支援活動の特徴

- (1) 巣籠もりで高齢者の運動不足による骨折が多くなり、急増する利用者への対応に四苦八苦しています。支える担い手は、高齢となり免許返上者も増える中で、9名の担い手（女性3名）が昨年の送迎回数1800回を大幅に上回る（2月末1743回）送迎に大奮闘中です。・・・医療施設、福祉施設、ワクチン接種、買物支援、公共交通機関や公共施設への送迎など。
- (2) 特に、この地域は坂道が多いので歩行に支障のある健常者を含めた利用者の範囲は、公共交通機関や買物の不便な六郎丸地域や富士見地域、新生会地域の利用希望者も大幅増で地域全般へ広まっています。
- (3) 日常支援活動は、空家住宅の樹木の剪定や垣根の剪定などの大規模活動の回数が中心のため、東明西地域や富士見、六郎丸地域が活動中は密になるので減少傾向。
- (4) 家事支援の中心である、1人暮らしの高齢者宅の新聞出し、買い物、包丁とぎなどの支援活動は、要望がわずかしくない。

<運転資格> 支える担い手は、道路運送法第79条2項の「自家用有償旅客運送」のセダン型による「福祉有償移動サービス運送」の資格を取得し、3年毎に更新審査で今年度は更新年度

社員総会



送迎支援



日常支援



コロナ禍の中でも地域活動は継続 施設の充実や研修活動！

北汲沢連合町内会では、各町内会がコロナ禍の中でも智恵を出し合いながらいろいろな活動を行っています。

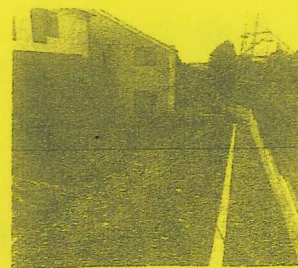
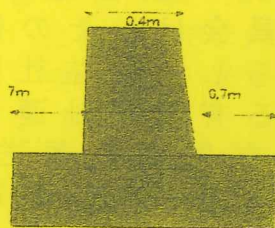
＜東明東町内会＞

前年度は様々な事業計画が中止となり、町内会の機能が停止状態になりました。そんな中で1月15日に当町内会で編成している防災推進員によるパトロール訓練を実施しました。防災推進員は常任で災害発生時の会員の安否確認を主とすることを任務にしています。今回は14名の推進員が二手に分かれ、高齢者の単身者宅の確認と併せ会員の各戸に横浜市から配布された備蓄用食品500食と東明東町内会防災情報を作成し戸口に届けました。パトロールに出る前に防災推進員のできることにについて推進員の中で議論をしてより実効性のある組織を作りあげるための努力をしています。



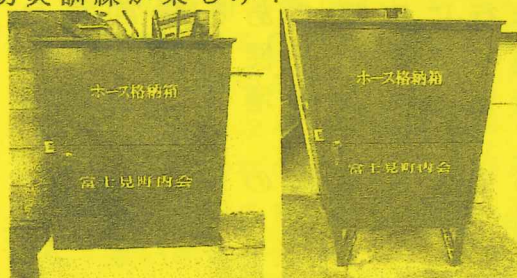
＜新生自治会＞

子供の遊び場にクローバーを植えきれいな緑の公園になっていましたが、公園内に旧鉄塔の基礎が残っていることが分かり、2月から重機が入り撤去工事が行なわれています。工事で昨年植えたクローバーは姿を消しましたが、また今年甦らせます。



＜富士見町内会＞

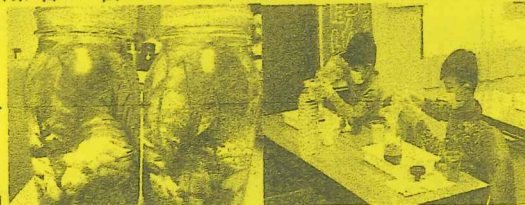
今年は、昭和時代から長年活用してきた町内防災訓練時の放水訓練用器具（ボックス2基、ノズル2本、ホース7本）を、横浜市の助成金を活用して取替えることができた。今年の防災訓練が楽しみ！



＜青少年指導員部会＞

作って楽しもう！ミニボトル水族館

新学期も半ばの2月6日、東明倶楽部で新企画「作って楽しもう！ミニボトル水族館」を開催しました。今回もコロナ対応のため、参加者を1時間ごとに区切り、2回に分けて開催しました。内容は、高さ18センチ位、直径9センチ位のガラスの瓶に、あらかじめ用意された土を入れてその後細かな石や、少し大きめの石を順々に入れて水草を底に敷き詰めた土に差し込みます。その後、前日より水道水のカルキを抜くために置いておいた水を瓶の中に入れます。最後に各自に1匹ずつメダカが配られ、出来上がった水族館の中にそーっと入れると、世界で一つだけのとてもかわいい水族館の出来上がりです。最後に、ミニボトル水族館の水の交換方法を教わり終了となりました。参加者の皆さんは、瓶の中で元気に泳ぐメダカを見ながら、喜んで眺めました。



青少年指導員部会では、今後も子供たちが喜ぶ活動を企画していきたいと思っております。何卒よろしくお願ひします。

＜連合町内会情報＞

連合の1～3月は、新型コロナウイルスまん延防止等重点措置の影響により、統一防災訓練、防犯講習会、汲中交流授業、踊場地区センターまつりが中止になった。

■ 4月～6月の行事予定

- 新年度拡大常任委員会 5/28(土)15時～
- 親子ホテル鑑賞会 5/28(土)時間は別途
- 地区懇談会 6/14(火)14時～16時
- 連合統一さわやか運動 6/12(日)9時～

地域の耳寄りな話



生活のヒント

また東北（宮城県、福島県）他に震度6強の地震が発生して東北新幹線は脱線となり、広範囲な停電も起こり、11年前の教訓がどれほど生かされているかを考え、今後の参考になればと“灯”りを考えてみました。



避難する時の暗い道の行動や家の中でも転倒などの恐れもあるため、普段から自宅には常時決めた場所に懐中電灯を置き、暗くても手が伸ばせば届くような形にしておく。また、階段等に蓄光テープを貼りつけ登り降りを目安にする等、いざという時の助けになるかも知れません。

実践してみませんか



短歌を作る楽しみ・・・15回

見せ合ひて 老の一人は二万歩ぞ
健康長寿の 歩数計持ち

老は足からとか、2年前の日常生活が戻り 早く足腰を鍛えられるようになりたいものである



（東明西町内会 佐々木つね氏投稿）

地域他雑感投稿・・・第4回

昔のあなたは今どこに
“うるさいと一言”
心の中淋しい風が吹き抜けた

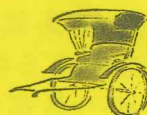
日々仲良くけんかして、お互い助け合いながらその日その月を過ごしていたらそれが幸せと思いながら毎日を送っています。

（新生自治会 黒川登貴子氏投稿）

俳句の投稿・・・12回

梶棒は 尻に預けて 花由来

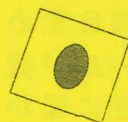
古都鎌倉のひとつきの風景、女車が梶棒に腰掛けて由来を語る。客も車夫も楽しい
ひとつきであろう



旗竿と 日の丸あわ襦袢 せ 五月かな

五月の初めは休日が重なり楽しみがある。

長い間使っていると自然に旗も竿も古くなり、それなりの趣があるだろうねえ。



（新生自治会 町田 秋泉氏投稿）



情報コーナー

令和3年度各町内会 ・ 連合・社協等の定期総会日程

富士見町内会	3月27日(日)	午前10時
新生自治会	4月10日(日)	午後7時
六郎丸町内会	4月10日(日)	午前10時
東明西町内会	4月17日(土)	午後7時
東明東町内会	4月18日(日)	午前10時
クローバースポーツ	4月2日	午後2時
北汲沢連合町内会	5月15日(日)	
	午前10時	六郎丸会館
北汲沢地区社会福祉協議会	5月15日(日)	
	午前11時	六郎丸会館
北汲沢地域 総合福祉活動委員会社員総会	5月22日(日)	午前10時
		東明倶楽部

～ 桜の開花と桜情報

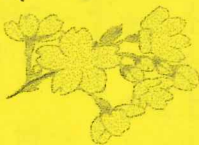
毎年春になると桜が咲き、淡いピンク色の花を見ることが出来ます。四季の移り変わりは規則正しく、これに合わせて植物の花も規則正しく、ある時期になると開花します。桜の開花時期を予想する場合、600℃の法則というものがあり、2月1日以降の一日の最高気温を足していき合計が600℃を超える頃、桜は開花するといえます。

一日の最高気温が10℃～15℃の場合、開花まで40日～60日かかるため、

開花は3月中旬から下旬となり、温暖化で開花が早くなった現在にも当てはまるようです。この桜の花芽は前年の夏にはできているようですが、秋に落葉して眠りに入り、寒い冬に目覚めます。今年は1月5日(小寒、寒の入り)の次の日が、初雪で一段と寒くなり2月にも寒い日があり、この頃目覚めたのかもしれない。そして温かい日が続くと花が咲きます。つまり、桜は春に温かくなったことを私たちに知らせてくれる花なのです。次の季節は夏。来月5月には立夏(5月6日)があり、

夏が始まる日と言われています。

今年の夏も暑いかもしれませんが、四季の移り変わりを楽しみたいと思います。



クローバースポーツクラブ情報

昨年もコロナ対策を充分採りながら、129会員(前年111会員)が年間を通じて23回に延べ2157名(前年1052名)が参加し、コロナ禍でも巣籠りをせず健康づくり、なかまづくりができて喜ばれました。

新年度は4月9日(土)スターします、一年間10活動教室で開催します。

◇活動日 年間23回(毎月第2、第4土曜日9時～13時 2時間毎の2部制)

◇年会費 個人会員 3,000円
家族会員 8,000円

その他、会員証発行手数料100円と教室により材料費・保険料等の負担があります。

◇申込方法:各活動日に汲沢小学校の会場で受付しています。



◇お問合せ先

:事務局 加藤(871)4350

編集後記

コロナ禍での新年度が始まりました。世界の平和も気がかりな状況ですが、まずは平穏な生活を送りたいものです。コロナはまだ続いています、人々はいろいろ工夫して乗り越えようとしています。卒業式や入学式では保護者は各教室でリモートの生配信による見学、イベントは接種証明書を提示しての参加など少しずつ「コロナと共に過ごす」生活になっています。町内会でも、夏祭り、健民祭、餅つき大会などの行事が中止となっていますが、楽しみにしている子どもたちのためにも今年こそ皆さんのアイデアで工夫しながら実施できればと思います。広報「ねむのき」にもそんな楽しい記事を載せることができればと切に願います。



こまめに手を洗う



編集委員

加藤 邦雄 小上 ふぢい 前田 貴美子
駒口 秀紀 岩田 吉隆